

令和3年6月30日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)  
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

## 京都市観光協会データ月報 (2021年5月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2021年5月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回から対象施設数が1軒増え、合計95軒となりました。

### 調査結果のポイント

#### ホテル統計

#### **日本人延べ宿泊数は、コロナ禍前との比較 (前々年同月比) では 60.0%減となった**

京都市内主要ホテル95施設における2021年5月の日本人延べ宿泊数は、前年同月比423.3%増となった。ただし、昨年5月は1回目の緊急事態宣言の影響で大半のホテルが休業しており、延べ宿泊数が極めて少なかったことに留意が必要である。なお、コロナ禍前との比較 (前々年同月比) では60.0%減となり、2021年4月の前々年同月比38.4%減からは21.6ポイント悪化した。1ヶ月間を通して緊急事態宣言期間となった事が主な要因であると考えられる (P7)。

#### **外国人延べ宿泊数はコロナ禍前比 (前々年同月比) 99.8%減となり、14カ月連続でほぼゼロ状態が続く**

外国人延べ宿泊数は前年同月比190.7%増となったものの、コロナ禍前との比較 (前々年同月比) では99.8%減となり、外国人宿泊客がほぼゼロの状態となって14カ月が経過した (P7)。

#### **客室稼働率は16.7%となり、依然として低い水準が続いている**

客室稼働率は16.7%となり、2021年4月の20.6%からは3.9ポイントの減少となった。前年同月の8.1%からは8.6ポイント増となったものの、前々年同月の83.1%からは66.4ポイント減となった。国内他都市と比べても低い水準が続いている (P10, 15)。

#### **1部屋当たり宿泊客数は1.49人となり前年同月より微増、1人当たり宿泊日数は短縮した**

1部屋当たり宿泊客数は1.49人となり、前年同月の1.23人を上回った。1人当たり宿泊日数は1.70泊となり、前年同月の2.05泊から短縮した。1回目の緊急事態宣言期間中、感染リスクを下げる為、ホテルに個人で長期滞在する人が増加していたことの反動であると考えられる (P11,12)。

#### **客室単価の変動は小幅に留まるも、客室収益指数は前々年同月から87.4%減と低迷**

平均客室単価は10,893円となり、前年同月の10,375円からは約5.0%増と、わずかな値動きに留まった。客室収益指数の推移は、前年同月の840円からは上昇して1,819円となったものの、前々年同月の14,438円と比較すると87.4%減となり、ホテルの経営は厳しい状況が続いている。(P14)。

#### 市場環境全般

#### **訪問意向 (行こう指数)**

インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2021年5月の値は45.6となり、前年4月の38.8に次ぐ低い数値となった (P19)。

## **宿泊施設数、客室数**

2021年5月末時点の京都市内において営業許可を受けている宿泊施設の施設数は3,762件、推定客室数は56,551室となり、前年同月の客室数（53,807室）からは5.1%の増加となった（P21）。

## **日帰り客も含めた動向**

スマートフォンの位置情報をもとに集計した市内主要地点39箇所における来街者数の合計は、2019年の平均値を100とすると、2021年5月は41.9となった。前年同月の32.3からは増加したが、前々年同月の106.8を大きく下回り、日帰り客も含めた需要は依然としてコロナ禍前を大きく下回った状況が続いている（P22）。

年代別の構成比を見ると、コロナ禍前は30%を超えていた60代以上の来街者数が、コロナ禍以降減っており、2021年に入ってからは30%を下回り続けている。高齢者に対するワクチン接種が進んでいるものの、6月途中時点ではまだ高齢者が占める割合が増加する兆候は見られていない（P23）。

## **免税売上げ**

市内4百貨店における5月の免税売上額は前年同月比488.1%増となった。ただし、昨年5月は1回目の緊急事態宣言下であったことから、臨時休業や営業時間短縮で免税売上額が激減していた。前々年同月比は91.4%減であり、依然として低水準である。免税件数は前年同月比35.6%増となった（P25）。

## **今後の見通し**

### **社会情勢**

京都府における緊急事態宣言は6月20日に解除されたが、「まん延防止等重点措置」が引き続き7月11日まで適用されている。6月28日時点でワクチンの2回接種を完了した市内高齢者の割合は約31.8%となっており、これは全国平均の24.4%を上回る勢いである。府内における新型コロナウイルス感染症の実効再生産数（1人の感染者から何人に感染が広がるかを示す指数）も1.0を下回っており、感染状況は改善に向かっている。各種キャンペーンの実施も検討され始めているが、人の移動や経済活動の制限が解除される見通しは不透明であり、当面は柔軟な対応が求められる状況が続く（P27）。

欧米諸国では日本に先駆けて「ワクチンパスポート」の導入が進んでいる。訪日需要の回復には時間がかかるものの、年明けからインターネット上における訪日への関心は着実に高まっていることがデータでも確認されており、海外の旅行者に対して働きかけを進めていくことが可能な状態が整いつつあると考えられる（P20）。

### **客室稼働率の予測**

5月時点の客室稼働率の予測値は、7月には10.9%にまで落ち込むものの、8月には13.7%とやや回復する見込みである。この予測値は緊急事態宣言の解除前の状況をもとに計算したものであるため、緊急事態宣言の解除が発表されたことを受けて今後の宿泊予約を行う観光客が増えることが想定されることから、実際にはこれらの予測値を上回る可能性が高い（P10）。

### **予約販売価格水準**

京都市内宿泊施設の客室販売価格（宿泊日の4週間前時点で検索）は、3回目の緊急事態宣言の影響で5～6月にかけて1万円前半まで下落したが、宣言解除後はお盆期間が近づくに連れて上昇し、1万円台後半に達する見込みである（P17）。

### **日帰り客も含めた将来需要シミュレーション**

スマートフォンの位置情報をもとに集計した来街者数のデータをもとに、市内感染者数などの社会情勢を踏まえて3パターンのシナリオに分けて予测试算を行ったところ、いずれのシナリオでもお盆の行楽シーズンの大幅な需要増は見込まれなかった。その後、ワクチンの普及によって感染状況が改善した場合は、9月後半の連休に需要が回復し始める可能性が見込まれるため、人員配備や資材調達への備えを検討し始める時期が近づいていると考えられる（P24）。

<b>調査概要</b> .....	<b>4</b>
(1) 全体概要.....	4
(2) 調査対象.....	4
(3) 分析数値.....	4
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	4
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	5
(6) その他.....	6
<b>ホテル統計</b> .....	<b>7</b>
(1) 主要指標の一覧.....	7
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	8
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	10
(4) 1部屋当たり宿泊客数.....	11
(5) 1人当たり宿泊日数.....	12
(6) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	13
(7) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比（単位 %）.....	13
(8) 平均客室単価および客室収益指数.....	14
8-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	14
8-2. 2021年5月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	15
<b>市場環境全般</b> .....	<b>17</b>
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	17
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	19
2-1. 日本人の訪問意向.....	19
2-2. 外国人の訪日意向.....	20
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	21
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	22
4-1. 市内来街者数の実績.....	22
4-2. 年代別の分布.....	23
4-3. 将来予測.....	24
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	25
(6) 京都市内の新型コロナウイルス感染症感染者数.....	27
(7) 各国の航空会社の定期便総座席数の推移.....	28
(8) 為替レートの推移.....	29
<b>京都95ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2021年5月）</b> .....	<b>30</b>

2021年5月は緊急事態宣言の影響で京都総合観光案内所（京なび）が全日閉所となったため、毎月発表している利用者数の掲載は省略する。

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2021 年 5 月時点	施設数	客室数
調査対象	95	16,762
市内全体※1	321	34,945
カバー率	29.5%	47.9%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P15 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル 95 施設とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合  
販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」… 「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」… 「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」… 「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」… 「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2021 年 5 月 1 日～5 月 31 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 5 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 5 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 5 月 21 日～31 日の期間（11 日）は休業

販売可能客室数：100 室×10 日（①期間）+ 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室

客室稼働率：利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象ホテルにおける 2021 年 5 月（5 月 1 日～5 月 31 日）の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31 日間)	20 日以上 ～31 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	7 (7.4%)	3 (3.2%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	83 (87.4%)

(5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせするメールが届きます。  <b>京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料</b>にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;"><b>月額 490円（税込）</b></p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。<b>毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要があります</b>ので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移</li> <li>● 客室稼働率、外国人比率の月次推移</li> <li>● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移</li> <li>● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移</li> <li>● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移</li> <li>● 行こう指数の月次推移</li> <li>● 市内開業宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）</li> </ul> <p>今後、随時追加を予定</p>
<p>分析画面のイメージ</p>	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>京都市観光協会の公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p> </div> </div>

## (6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P15のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。なお、報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : マーケティング課 堀江、水本、嵯峨

## ホテル統計

### (1) 主要指標の一覧

指標	2021年5月	2020年5月	2019年5月	前年同月 伸率・差	前々年同月 伸率・差
調査・集計時点	2021年5月		2020年5月	—	—
調査対象施設数	95	95	55	—	—
販売可能客室数	480,677室	230,606室	383,154室	△108.44%	△25.5%
稼働客室数	80,062室	18,575室	318,329室	△331.02%	▼74.8%
客室稼働率	16.7%	8.1%	83.1%	△8.60pts	▼66.40pts
日本人延べ宿泊数	118,765泊	22,695泊	296,762泊	△423.3%	▼60.0%
外国人延べ宿泊数	500泊	172泊	287,690泊	△190.7%	▼99.8%
総延べ宿泊数	119,265泊	22,867泊	584,452泊	△421.6%	▼79.6%
外国人比率	0.4%	0.8%	49.2%	▼0.4pts	▼48.8pts
1部屋当たり宿泊客数	1.49人	1.23人	1.84人	△0.26人	▼0.35人
1人当たり宿泊日数	1.70泊	2.05泊	1.84泊	▼0.35泊	▼0.14泊

注) 前々年(2019年5月)の数値は、前年(2020年5月)調査時に「前年の値」として回答のあった数値であり、当年(2021年5月)および前年(2020年5月)の調査対象施設とは異なる場合があるため、比較する際には注意が必要。

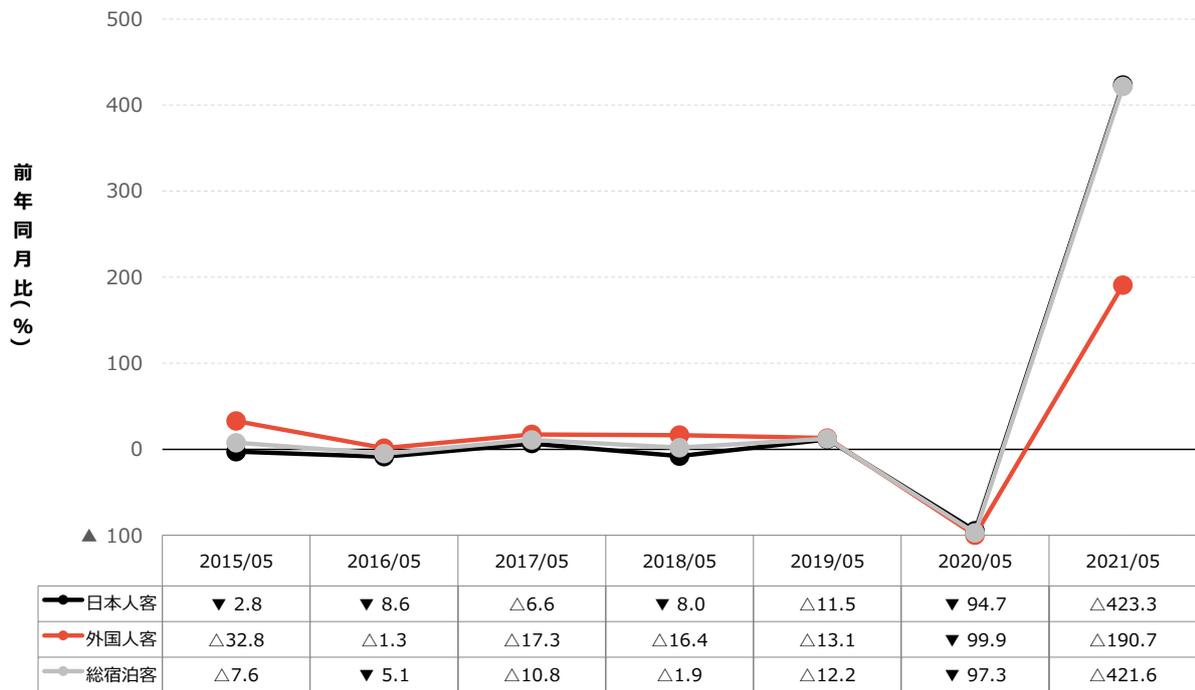
### 【参考】京都市全体および日本全体との比較(単位%)

年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率			
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	
2020	5	6.5	5.6	13.6	▼97.3	▼92.2	▼84.9	1.2	3.0	1.7	
	6	15.5	14.1	24.8	▼89.3	▼76.7	▼68.9	0.9	2.4	1.3	
	7	20.1	20.7	32.5	▼78.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0	
	8	22.8	22.1	34.7	▼74.7	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8	
	9	33.0	30.6	40.3	▼61.7	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7	
	10	41.0	38.1	48.5	▼54.4	▼26.3	▼35.2	0.3	0.9	0.8	
	11	63.2	57.3	52.8	▼22.4	△8.6	▼30.5	0.3	1.2	1.3	
	12	37.6	36.9	42.5	▼48.2	▼19.7	▼40.9	0.3	1.1	1.8	
	2021	1	12.5	14.4	26.2	▼81.4	▼77.3	▼59.9	0.5	2.2	2.6
		2	18.6	19.2	30.5	▼70.0	▼64.9	▼52.9	0.5	0.0	1.2
		3	31.5	32.1	40.2	△8.9	△2.4	△14.0	1.1	2.1	1.2
		4	20.6	未発表	未発表	△385.2	未発表	未発表	0.6	未発表	未発表
5		16.7	未発表	未発表	△421.6	未発表	未発表	0.4	未発表	未発表	

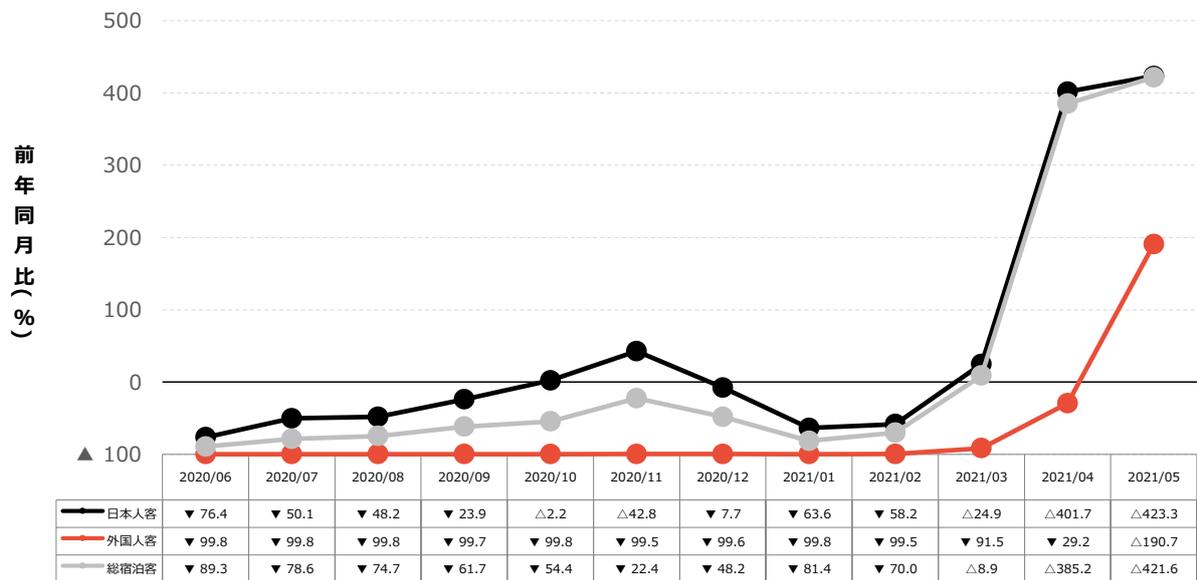
※ 京都市全体および日本全体の値は、観光庁「宿泊旅行統計」2次速報値をもとに集計

## (2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

### 延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

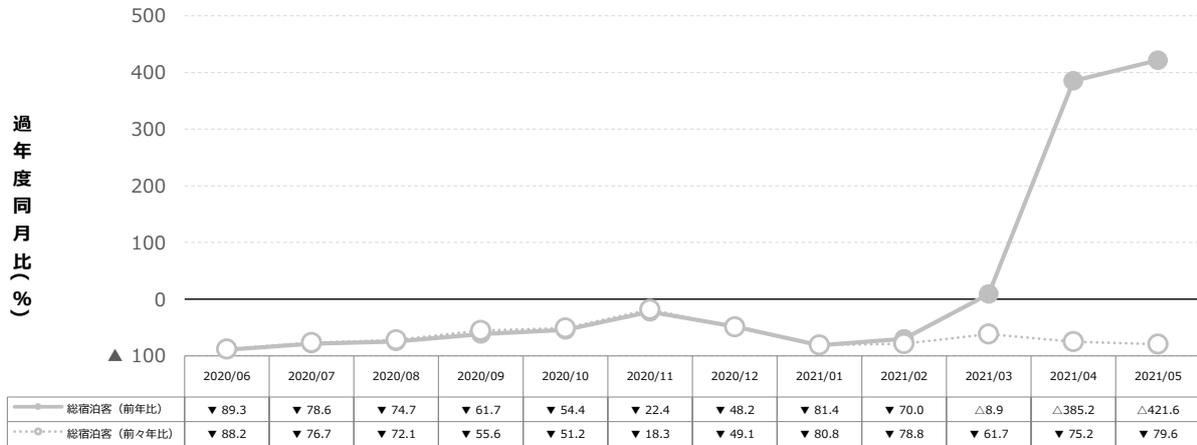


### 延べ宿泊数の前年同月比 直近 12 カ月 月次推移

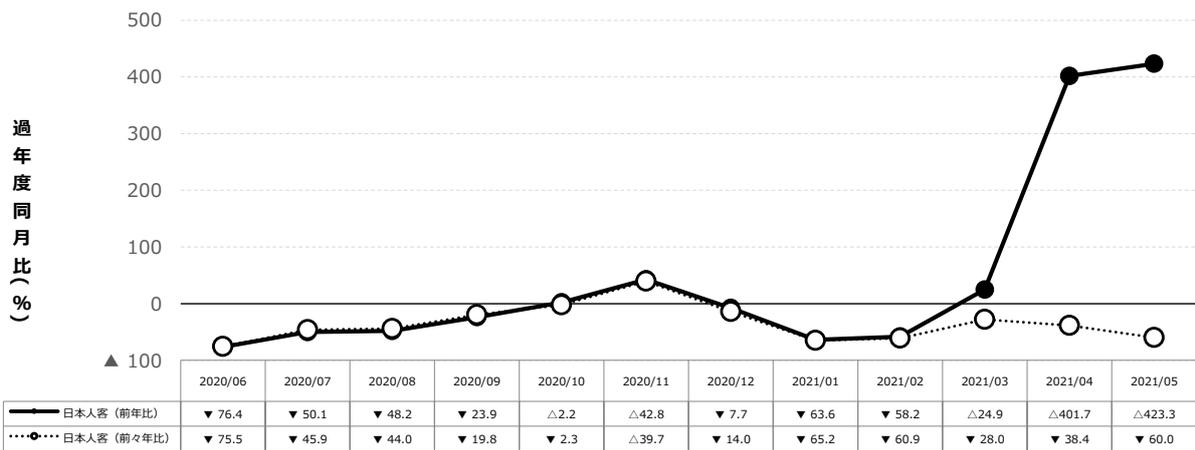


【参考】前々年との比較

総延べ宿泊数の前々年同月比 月次推移



日本人延べ宿泊数の前々年同月比 月次推移

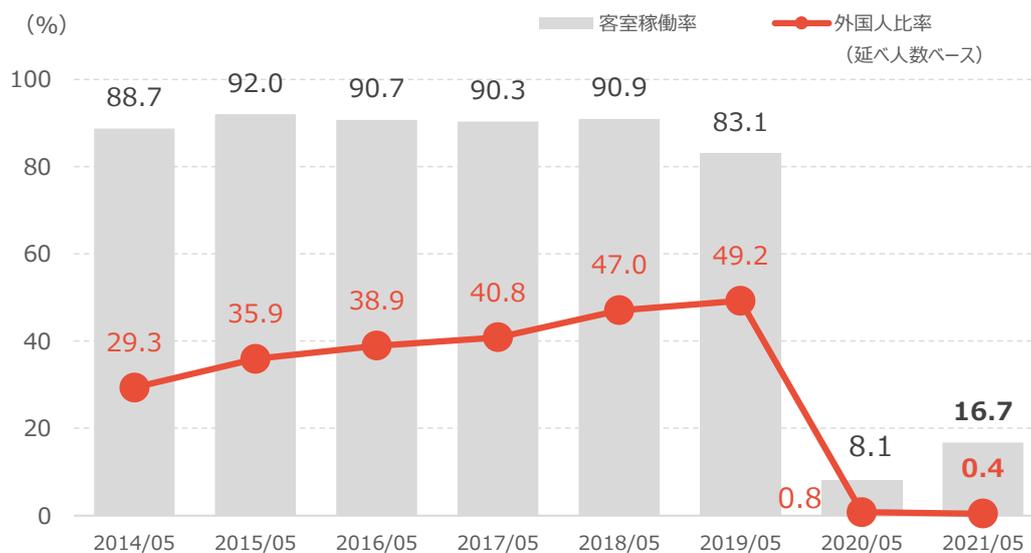


外国人延べ宿泊数の前々年同月比 月次推移



### (3) 客室稼働率・外国人比率の推移

- 2021年5月の市内主要ホテルにおける客室稼働率は16.7%となり、前月の20.6%からは3.9ポイントの下落となった。前年同月の1回目の緊急事態宣言の影響があった8.1%からは、8.6ポイント増となった。しかしながら、コロナ禍以前の前々年同月（2019年4月）の客室稼働率83.1%からは66.4ポイント減であり、例年であればあるはずの春の行楽需要の大半が2年連続で失われてしまったことになる。
- 2021年6月以降の客室稼働率の予測値は、7月には10.9%にまで落ち込む見込みであるものの、8月には13.7%とやや回復する見込みである。6月は緊急事態宣言が6月20日まで延長となった影響があるものの、7月以降については、感染が抑え込められている状況であれば需要が回復する可能性もある。

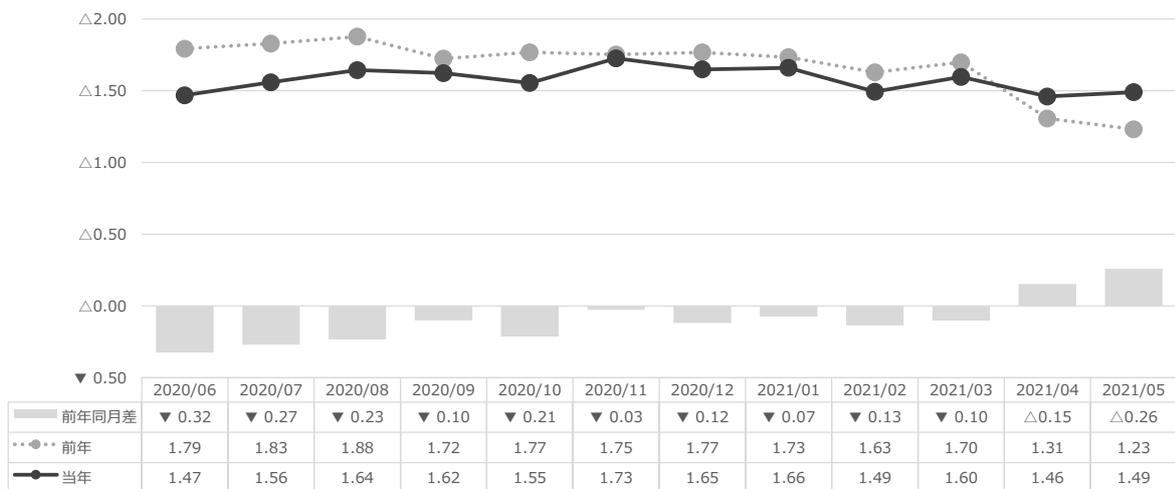


注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1カ月後」「2カ月後」「3カ月後」の客室予約状況の前年比データを2017年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

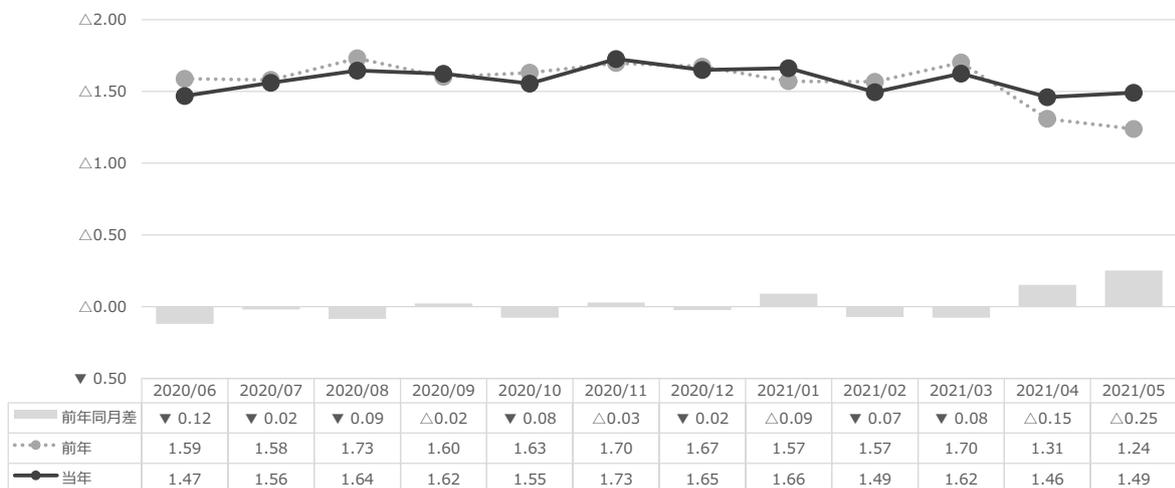
#### (4) 1部屋当たり宿泊客数

- 2021年5月の市内主要ホテルにおける1部屋当たり宿泊客数は1.49人となり、前年同月からは0.26人増加した。
- 昨年は1回目の緊急事態宣言が発出される特殊な状況であったため、感染リスクを下げるためか個人でホテルを利用する宿泊客が増えたが、今年は昨年と比較すると新型コロナウイルス感染症への対策がある程度進んだことで、複数人で利用する従来の傾向に戻りつつあるのではないかと考えられる。

1部屋当たり宿泊客数（外国人含む）



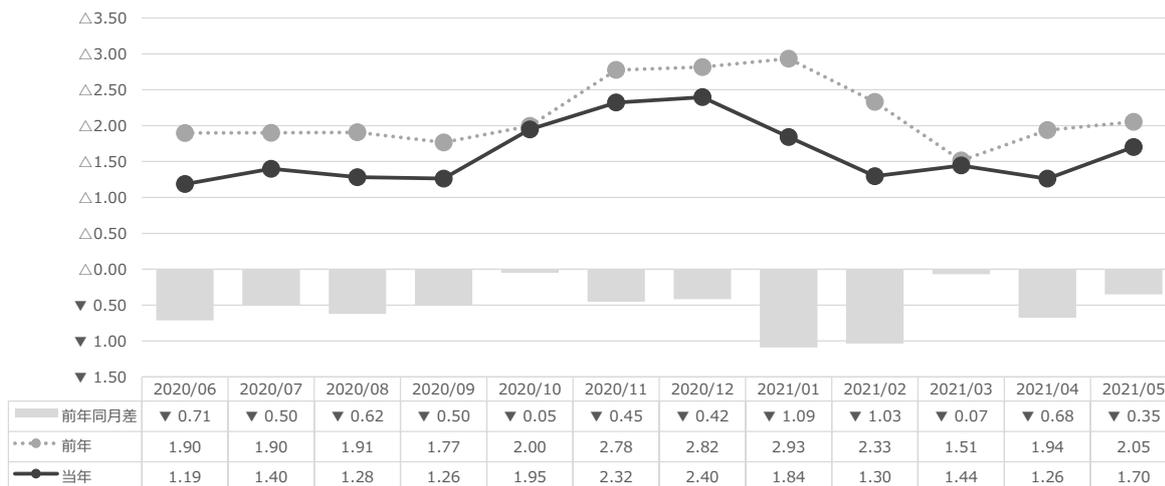
1部屋当たり宿泊客数（日本人客）



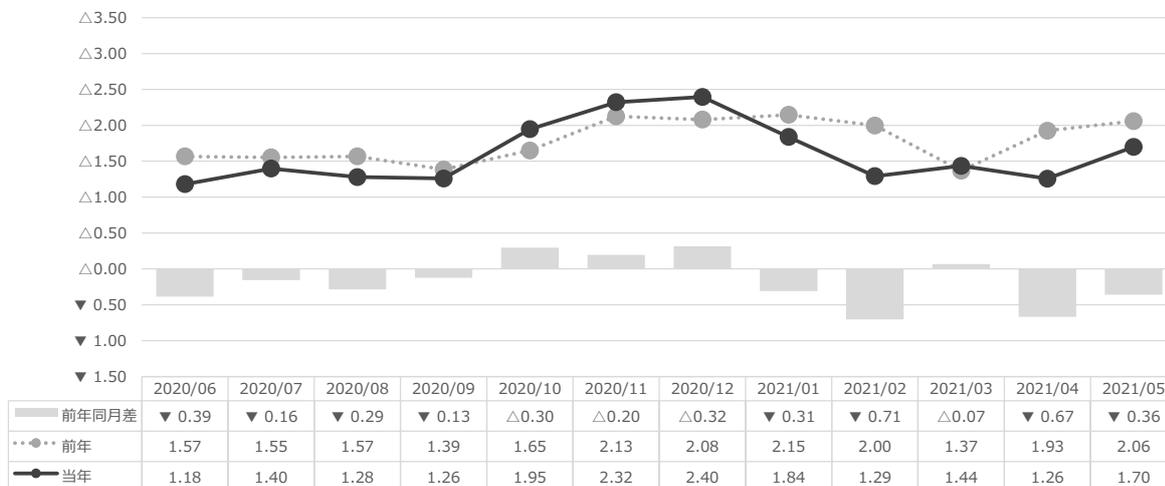
## (5) 1人あたり宿泊日数

- 2021年5月の市内主要ホテルにおける1人あたり宿泊日数は1.70泊となり、前年同月からは0.35泊短くなった。昨年の1回目の緊急事態宣言下では、新型コロナウイルス感染症への対応を巡って社会が混乱していたためか、感染リスクを下げるための手段としてホテルに個人で長期滞在する人が増加したが、今年は昨年と比較すると新型コロナウイルス感染症への対策がある程度進んだことで、従来の傾向に戻りつつあるのではないかと考えられる。

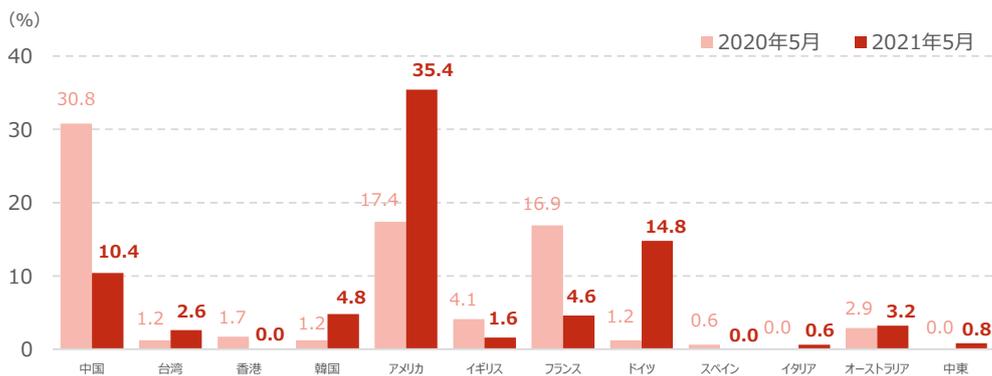
1人あたり宿泊日数（外国人含む）



1人あたり宿泊日数（日本人客）

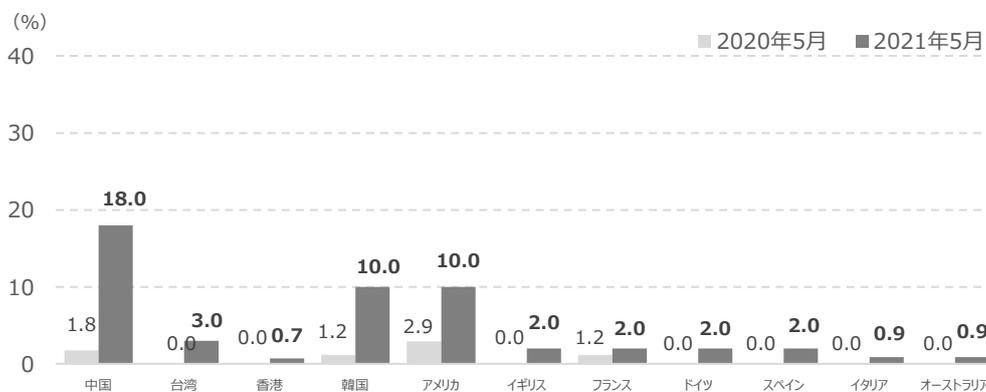


(6) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比 (国・地域別) (実人数)

出典：日本政府観光局 (JNTO)



(7) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比 (単位 %)

	京都主要ホテル		訪日外客 (JNTO)	
	前年伸率	前々年伸率	前年伸率	前々年伸率
中国	▼ 1.90	▼ 99.92	△ 5,900.00	▼ 99.76
台湾	△ 550.00	▼ 99.92	※	▼ 99.93
香港	▼ 100.00	▼ 100.00	※	▼ 99.96
韓国	△ 1,100.00	▼ 99.75	△ 4,900.00	▼ 99.83
アメリカ	△ 490.00	▼ 99.66	△ 1,900.00	▼ 99.36
イギリス	△ 14.30	▼ 99.95	※	▼ 99.37
フランス	▼ 20.70	▼ 99.84	△ 900.00	▼ 99.35
ドイツ	△ 3,600.00	▼ 98.83	※	▼ 99.07
スペイン	▼ 100.00	▼ 100.00	※	▼ 97.99
イタリア	△ 100.00	▼ 99.97	※	▼ 99.28
オーストラリア	△ 220.00	▼ 99.91	※	▼ 99.81
中東	△ 100.00	▼ 99.90	未発表	未発表

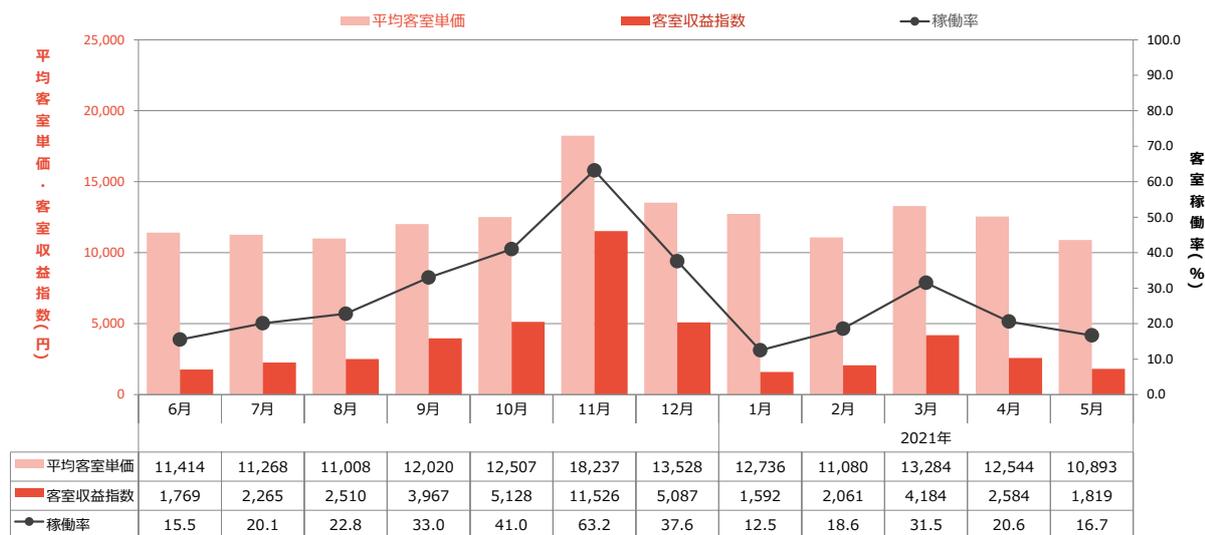
※前年同月は10人未満の為、算出不能

## (8) 平均客室単価および客室収益指数

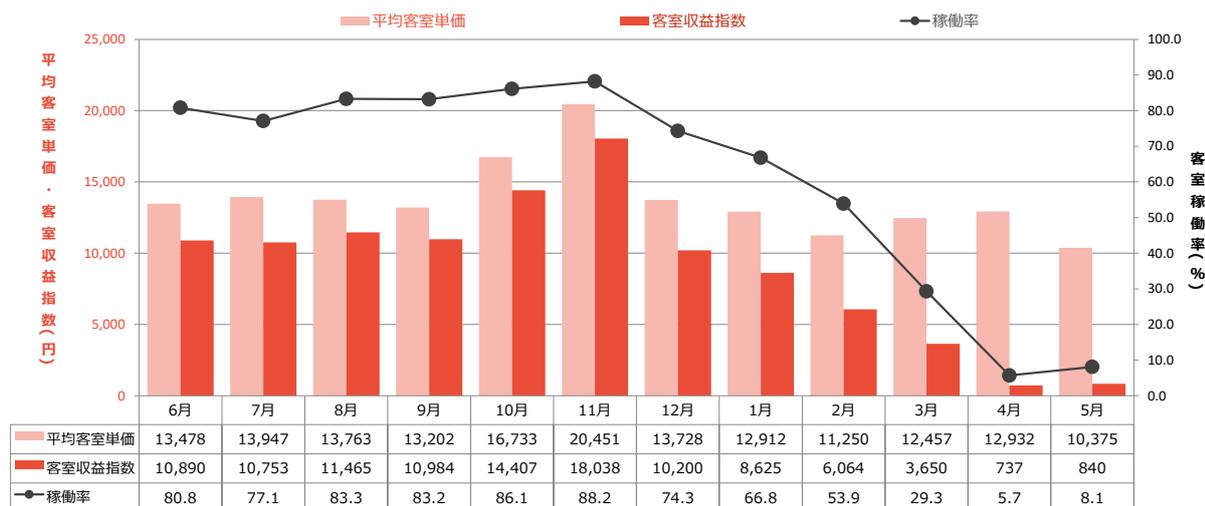
### 8-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 調査対象施設の一部における2021年5月の平均客室単価は10,893円となり、前年同月の10,375円からは5.0%増と、わずかな値動きに留まった。客室収益指数の動きは客室稼働率と同様、前年同月の840円からは上昇して1,819円となったものの、前々年同月の14,438円と比較すると87.4%減となっており、ホテルの経営は厳しい状況が続いている。

直近12カ月間の月別推移



前年の月別推移



## 8-2. 2021年5月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）

STRとの契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 京都市内宿泊施設の客室販売価格（宿泊日の 4 週間前時点で検索）は、3 回目の緊急事態宣言の影響で 5～6 月にかけて 1 万円台前半まで下落したが、宣言解除後はお盆期間が近づくに連れて上昇し、1 万円台後半に達する見込みである。

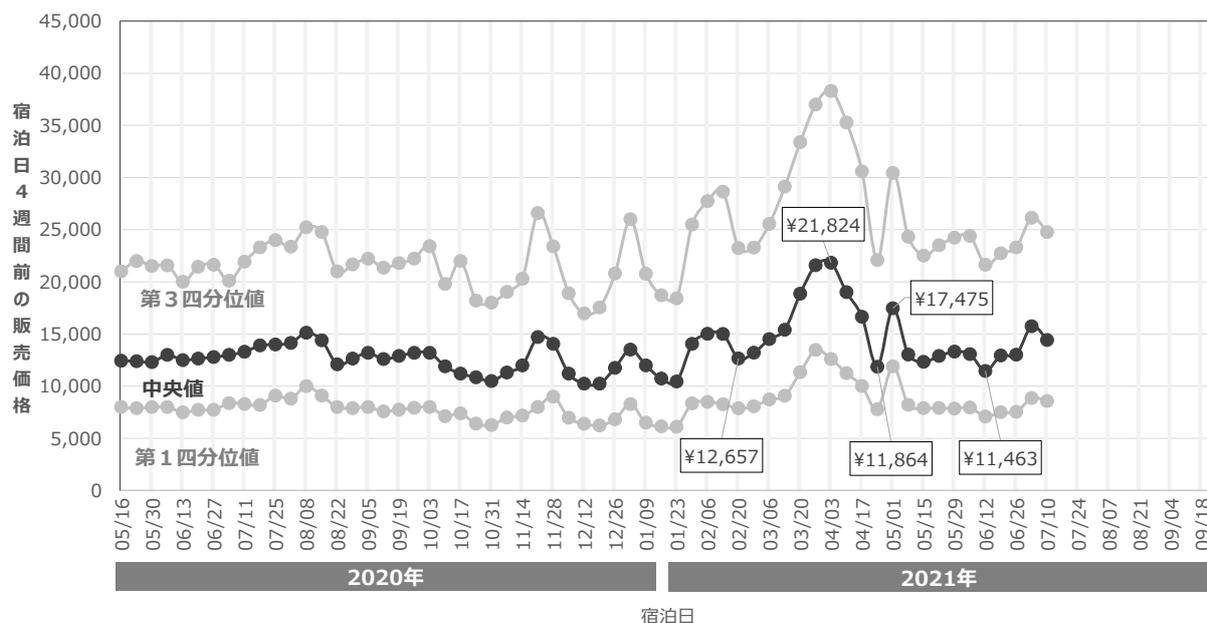
調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査対象	Booking.com で京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（類似サイトと比較して、データの収集が容易であることから Booking.com を採用）
検索条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P15 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

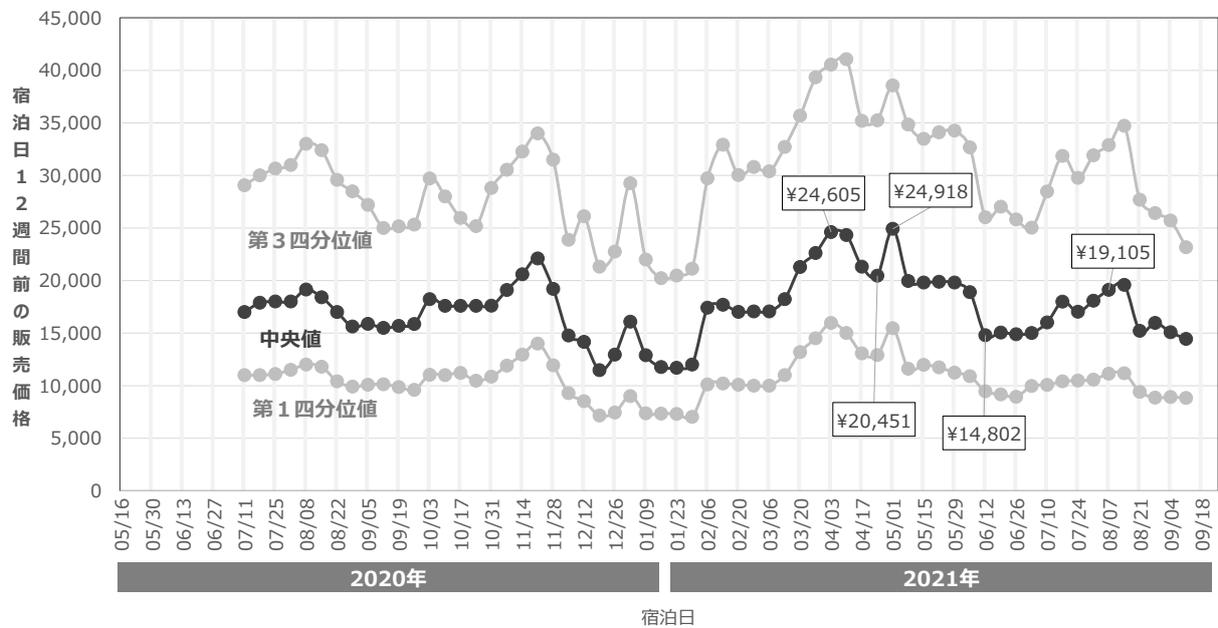
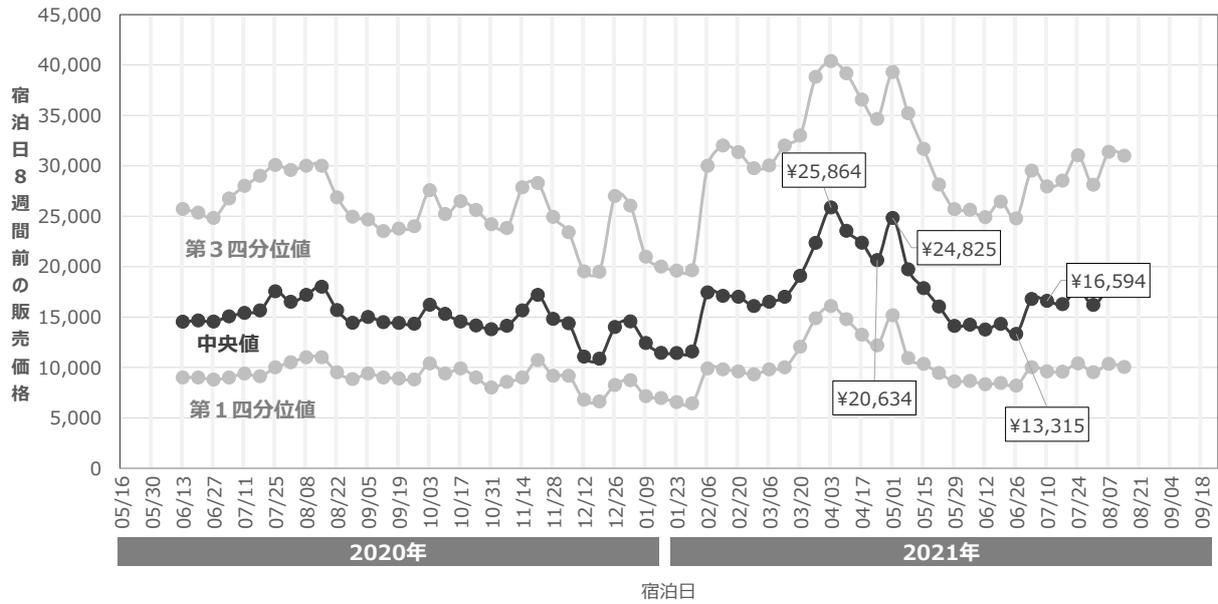
第 3 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75% の位置にあたる施設の価格。

中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50% の位置にあたる施設の価格。

第 1 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25% の位置にあたる施設の価格。

予約サイトにおける客室販売価格の推移





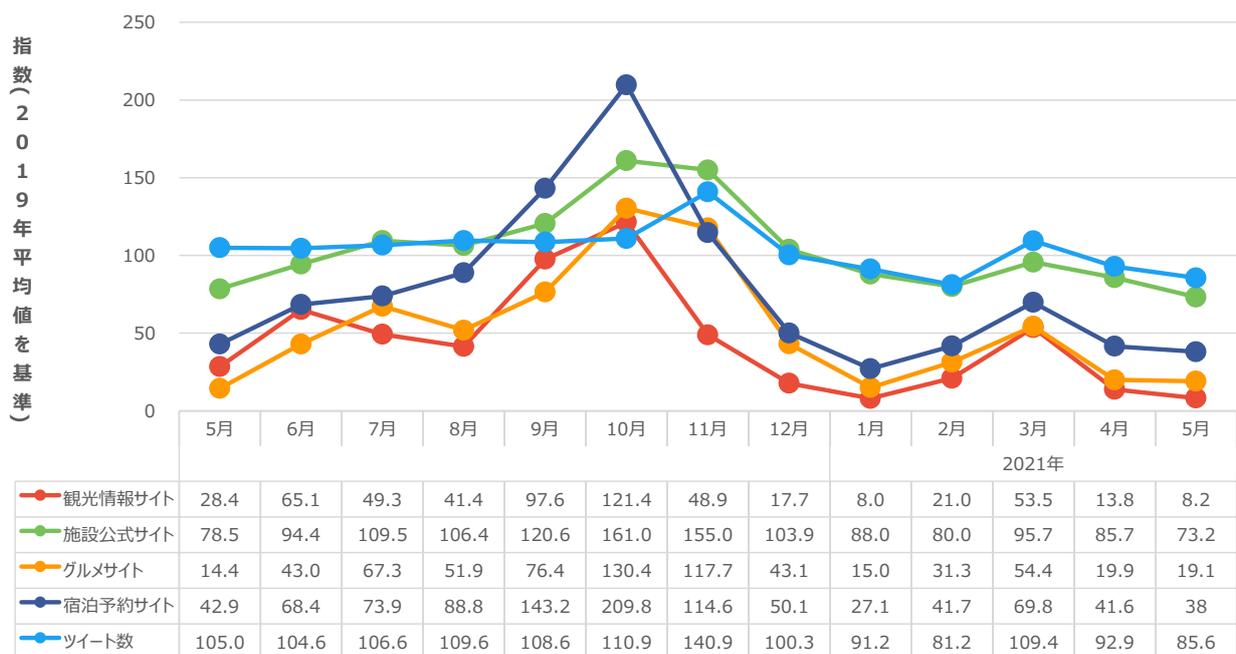
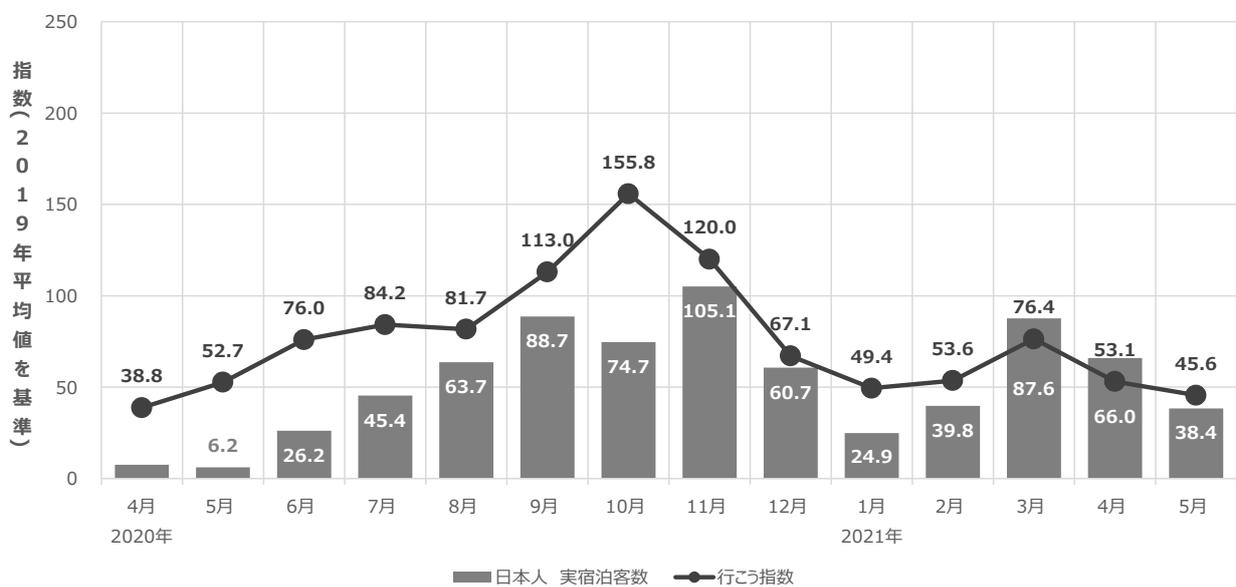
検索時に指定した宿泊日	検索したタイミング	価格の中央値	前年同時期の中央値	前年同期比
2021/06/12	宿泊日の4週間前	11,463 円	12,500 円	▼ 8.3%
2021/06/19		12,949 円	12,650 円	△ 2.4%
2021/06/26		13,018 円	12,796 円	△ 1.7%
2021/07/03		15,751 円	13,000 円	△ 21.2%
2021/07/17	宿泊日の8週間前	16,268 円	15,640 円	△ 4.0%
2021/07/24		17,722 円	17,541 円	△ 1.0%
2021/07/31		16,188 円	16,500 円	▼ 1.9%
2021/08/07		17,832 円	17,183 円	△ 3.8%
2021/08/14	宿泊日の12週間前	19,587 円	18,400 円	△ 6.5%
2021/08/21		15,206 円	17,000 円	▼ 10.6%
2021/08/28		15,970 円	15,617 円	△ 2.3%
2021/09/04		15,080 円	15,870 円	▼ 5.0%

## (2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

### 2-1. 日本人の訪問意向

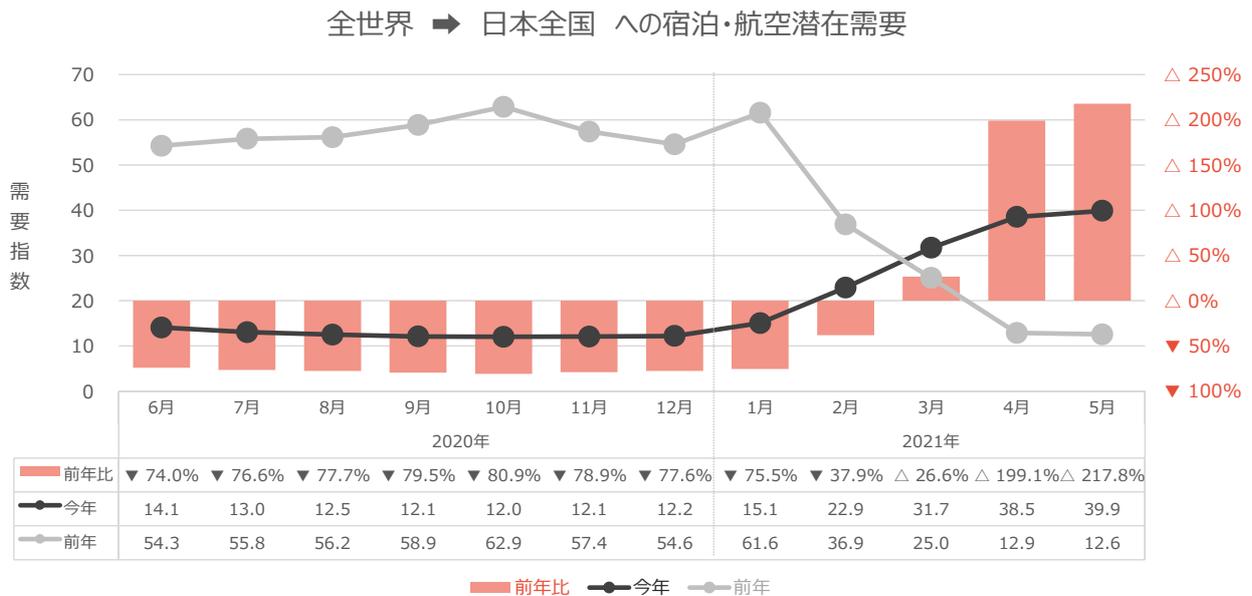
- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2021年5月の値は45.6となり、前年4月の38.8に次ぐ低い数値となった。3回目の緊急事態宣言が2度延長されたことから、イベント等の延期や中止が相次いでおり、特に京都観光情報サイトの情報量が減っていることが要因ではないかと考えられる。
- 市内主要ホテルにおける2021年5月の実宿泊客数の指数は38.4となり、3ヶ月ぶりに「行こう指数」を下回った。緊急事態宣言が長期間続いたことで、再び「行きたくても行けない状態」に置かれている人が増えつつあると考えられる。

京都観光訪問意向指数（行こう指数）の推移



## 2-2. 外国人の訪日意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要に関する検索動向を Google 社が指数化した結果によると、2021 年 5 月は 39.9 となり、前年同月の 12.6 からは 27.3 ポイント増（217.8%増）と大幅に上昇している。
- 指数の回復は年明けから始まっている。一部の国では旅行再開が進んでいることから、訪日旅行に対しても検討し始めている旅行者が増えており、海外の旅行者に対して働きかけを進めていくことが可能な状態が整いつつあると考えられる。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

### (3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2021年5月末時点の京都市内において営業許可を受けている宿泊施設の施設数は、20件が新規開業、42件が廃業となったことで、差し引き22件減少して3,762件となった。総客室数（営業許可ベース）は推定56,551室となり、前年同月の53,807室からは5.1%の増加となった。

	施設数					客室数		
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数
2014年度末	542	460	1,002	106		26,260	2,929	29,189
2015年度末	532	696	1,228	255	29	26,297	3,489	29,786
2016年度末	550	1,493	2,043	838	23	27,753	6,134	33,887
2017年度末	575	2,291	2,866	909	86	29,172	9,247	38,419
2018年度末	624	2,990	3,614	919	171	33,608	12,539	46,147
2019年度末	656	3,337	3,993	663	284	36,243	17,228	53,471
2020年度末	679	3,104	3,783	422	632	39,729	16,454	56,183

	施設数					客室数		
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数
2020.4月末	654	3,356	4,010	71	54	36,310	17,365	53,675
2020.5月末	655	3,329	3,984	30	56	36,544	17,263	53,807
2020.6月末	664	3,299	3,963	53	74	37,227	17,146	54,372
2020.7月末	667	3,256	3,923	44	84	37,576	16,960	54,536
2020.8月末	670	3,237	3,907	34	50	37,927	16,898	54,825
2020.9月末	673	3,221	3,894	38	51	38,280	16,852	55,132
2020.10月末	672	3,200	3,872	29	51	38,406	16,779	55,185
2020.11月末	673	3,207	3,880	28	20	38,646	16,852	55,498
2020.12月末	675	3,188	3,863	29	46	38,944	16,789	55,734
2021.1月末	672	3,140	3,812	11	62	38,954	16,573	55,527
2021.2月末	675	3,126	3,801	18	29	39,311	16,535	55,846
2021.3月末	679	3,104	3,783	37	55	39,729	16,454	56,183
2021.4月末	684	3,100	3,784	35	34	40,022	16,433	56,454
2021.5月末	688	3,074	3,762	20	42	40,256	16,295	56,551

出所) 京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注) 客室数は年度末(毎年3月末)時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

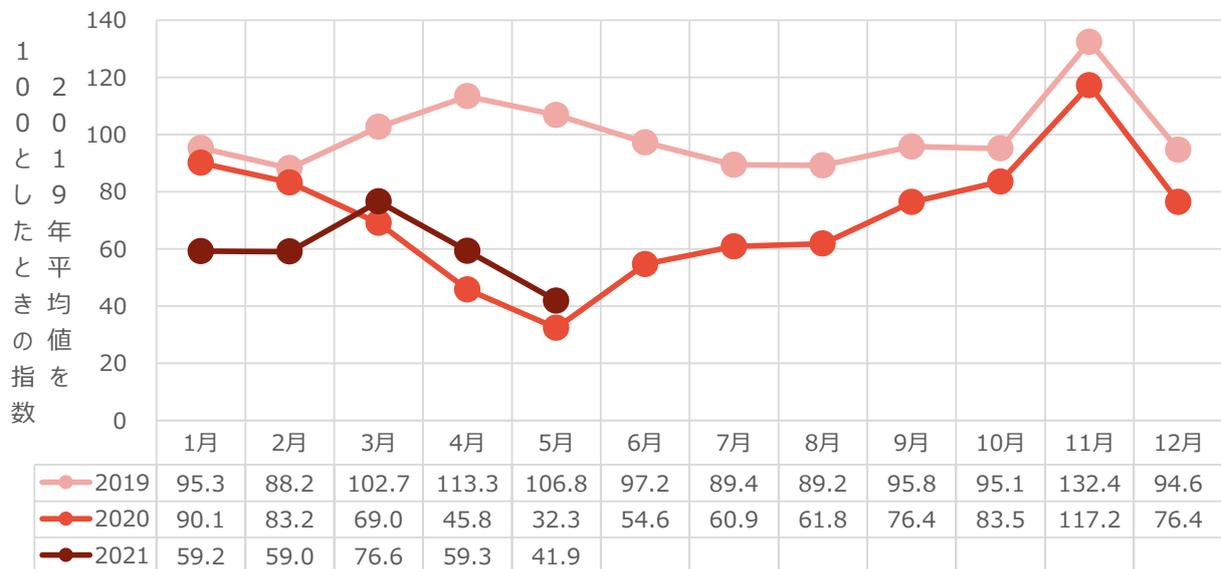
## (4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

### 4-1. 市内来街者数の実績

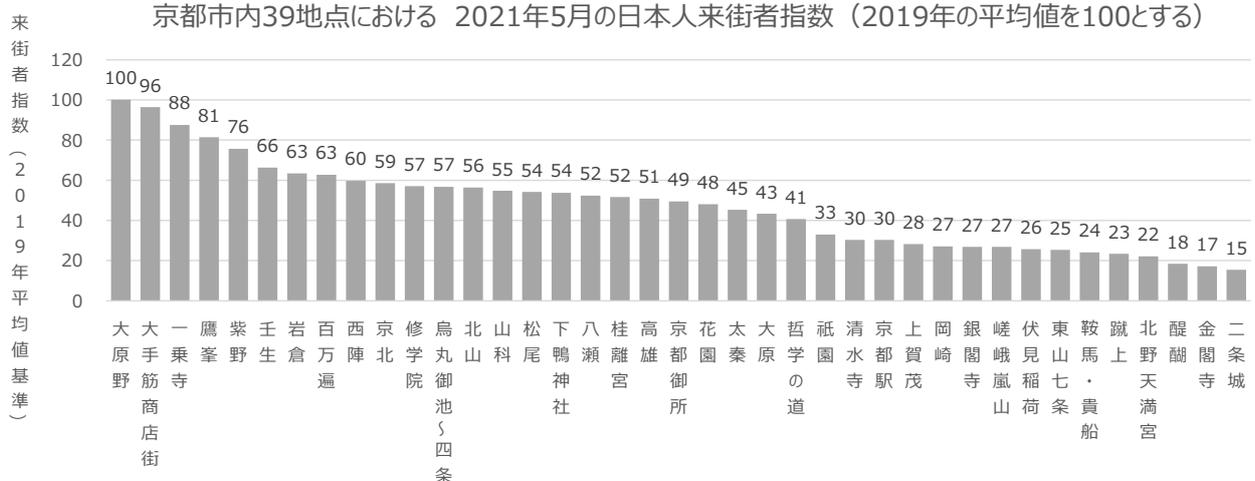
- 京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。2021 年 5 月の全地点合計値は、2019 年の平均値を 100 とした場合 41.9 となった。前年同月の 32.3 からは 9.6 ポイント増 (29.7%増) となったものの、前々年同月の 106.8 からは 64.9 ポイント減 (60.8%減) と、依然として低い水準であるといえる。
- 地点別の指数を見ると、ほぼ全ての地点で前年同月を下回っており、もともと観光客が少ない地点は指数が比較的高く (コロナ禍の影響が少なく)、観光客が多い地点は指数が低い (コロナ禍の影響が大きい) 傾向が続いている。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 2021年5月の日本人来街者指数 (2019年の平均値を100とする)

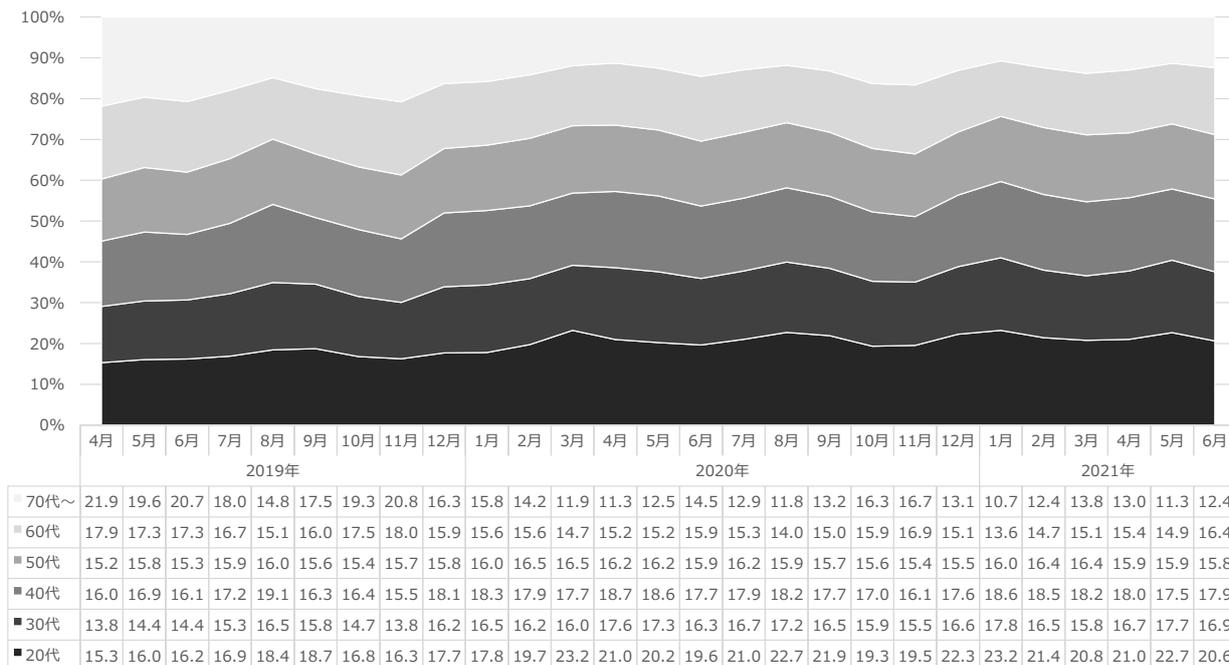


出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

## 4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者の年代別構成比の月次推移をみると、コロナ禍前（2019年）は60代以上が占める割合が30%を超えていたが、コロナ禍以降のなかでもとくに2021年以降は、この割合が30%を下回り続けており、高齢者による入洛が減っていることが分かる。
- 2021年6月の値は6月23日までを対象に集計した結果であることには留意が必要であるが、高齢者に対するワクチン接種が進みつつあるものの、高齢者の旅行再開の兆候はまだ確認できていないと言える。

京都駅周辺 来街者数の年代別構成比 月次推移



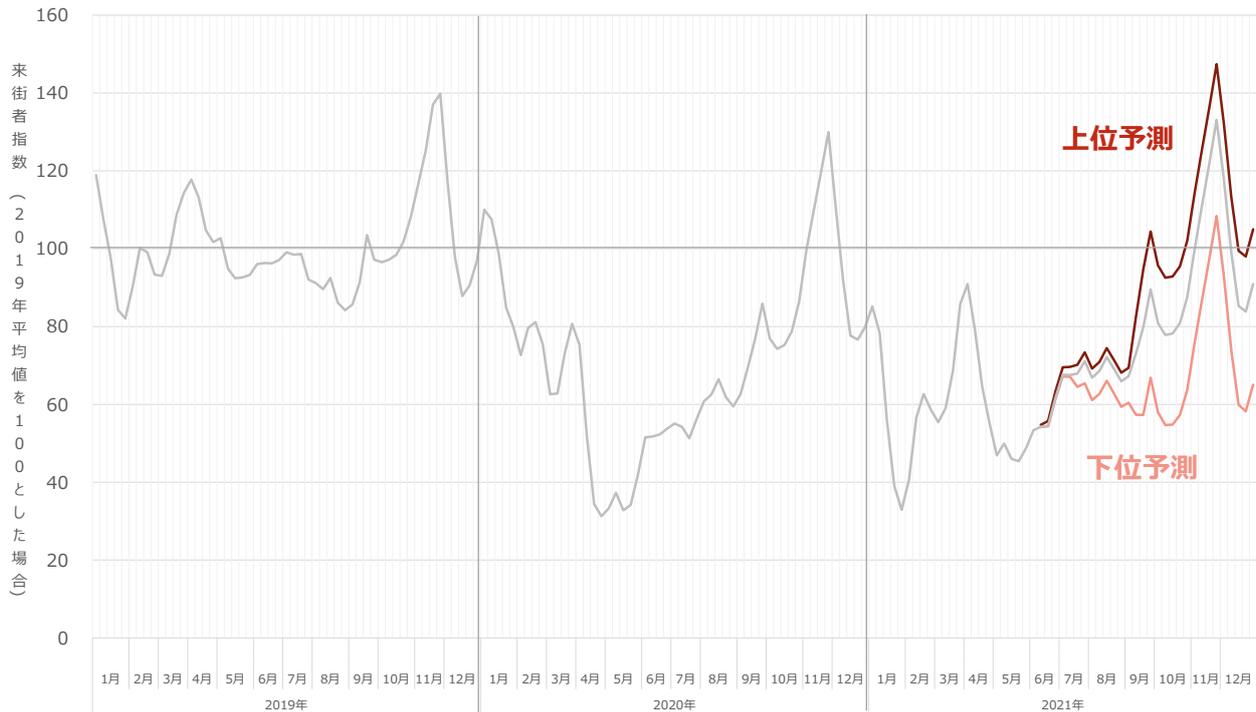
京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2020	4	-68.9%	-71.1%	-73.5%	-75.8%	-80.7%	-88.3%
2020	5	-68.9%	-70.3%	-72.8%	-74.8%	-78.3%	-84.3%
2020	6	-34.4%	-38.8%	-40.1%	-43.4%	-50.2%	-62.0%
2020	7	-20.0%	-29.9%	-33.3%	-34.5%	-41.3%	-53.8%
2020	8	-31.0%	-41.5%	-46.6%	-44.2%	-47.8%	-55.3%
2020	9	-19.9%	-28.4%	-25.9%	-30.9%	-35.8%	-48.3%
2020	10	-13.2%	-18.4%	-21.7%	-23.3%	-31.4%	-36.2%
2020	11	-6.5%	-12.7%	-19.4%	-23.7%	-27.0%	-37.5%
2020	12	-15.2%	-31.0%	-34.5%	-34.0%	-36.1%	-45.9%
2021	1	-40.7%	-51.0%	-53.6%	-54.6%	-60.3%	-69.2%
2021	2	-44.3%	-47.6%	-46.9%	-49.1%	-51.7%	-55.1%
2021	3	-9.5%	-0.1%	3.9%	0.1%	3.6%	17.1%
2021	4	96.8%	86.9%	88.7%	92.3%	99.1%	126.0%
2021	5	54.3%	40.9%	29.4%	35.9%	35.3%	24.4%
2021	6	41.3%	39.6%	35.2%	33.0%	38.4%	14.9%

出所) KDDI社のスマートフォン位置情報(KDDI Location Analyzer)をもとに集計

### 4-3. 将来予測

- 「2019年1月以降の毎日の来街者指数の実績」と「京都市内の新型コロナウイルス感染者数」や「GoToトラベルキャンペーン」「緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置」の期間の関係性を統計的に解析し、2021年末までの来街者指数を3パターンのシナリオでシミュレーションした。
- いずれのシナリオでも、お盆の行楽シーズンの大幅な需要増は見込まれず、当面は緩やかな変化に対応していくことになると考えられる。
- その後、ワクチンの普及によって感染状況が改善した場合は、9月後半の連休に需要が回復し始める可能性が見込まれるため、人員配備や資材調達への備えを検討し始める時期が近づいていると考えられる。



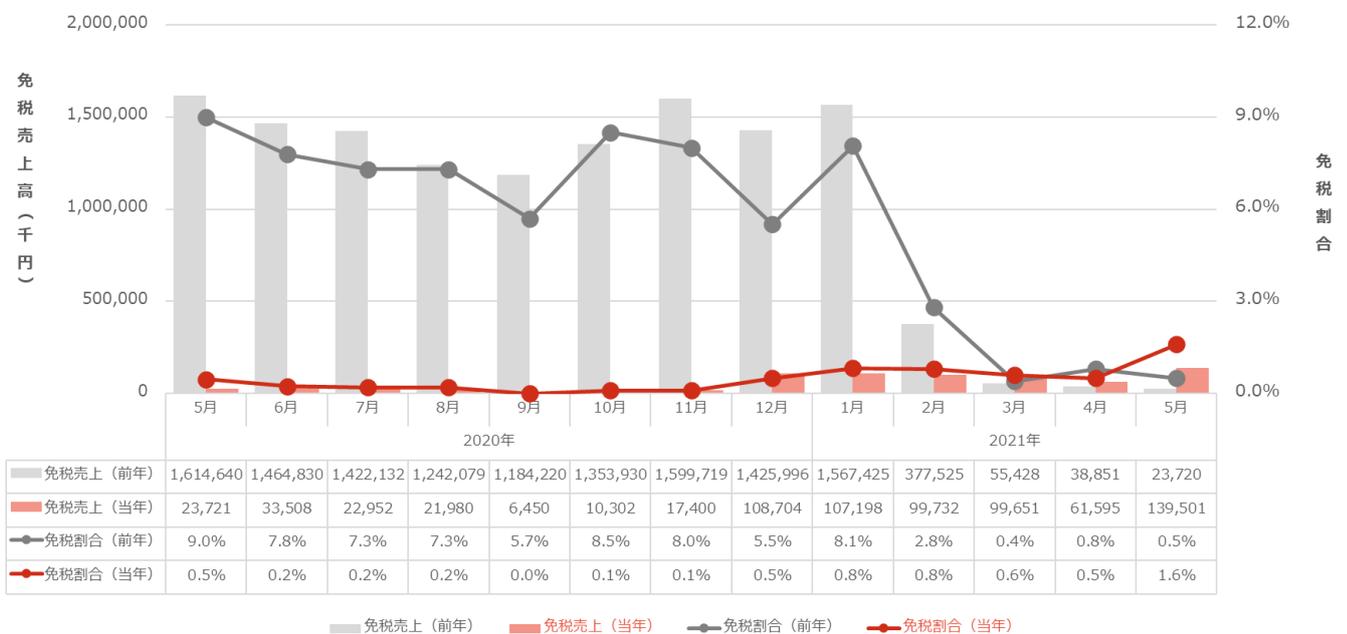
	シナリオ	予測結果の概要
上位予測	秋には、市内の感染者数が1桁となり、東京五輪終了後に、全国規模の消費喚起キャンペーンが開催される。	9月連休に来街者指数が100（2019年平均値）を超え、11月の連休は昨年を超えるまでに上昇する。
中位予測	冬には感染者数が1桁となり、段階的に規制緩和や消費喚起が行われる。	9月の連休は、今年3月と同程度の水準に回復する。 11月の連休は、昨年と同程度の水準に達する見込み。
下位予測	東京五輪後に感染者数が再び増加に転じ、緊急事態宣言が再発出される。	10月末まで横ばいが続く。11月の連休には瞬間的に3月と同程度の水準にまで回復するが、その後再び夏場の水準にまで下落する。

## (5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

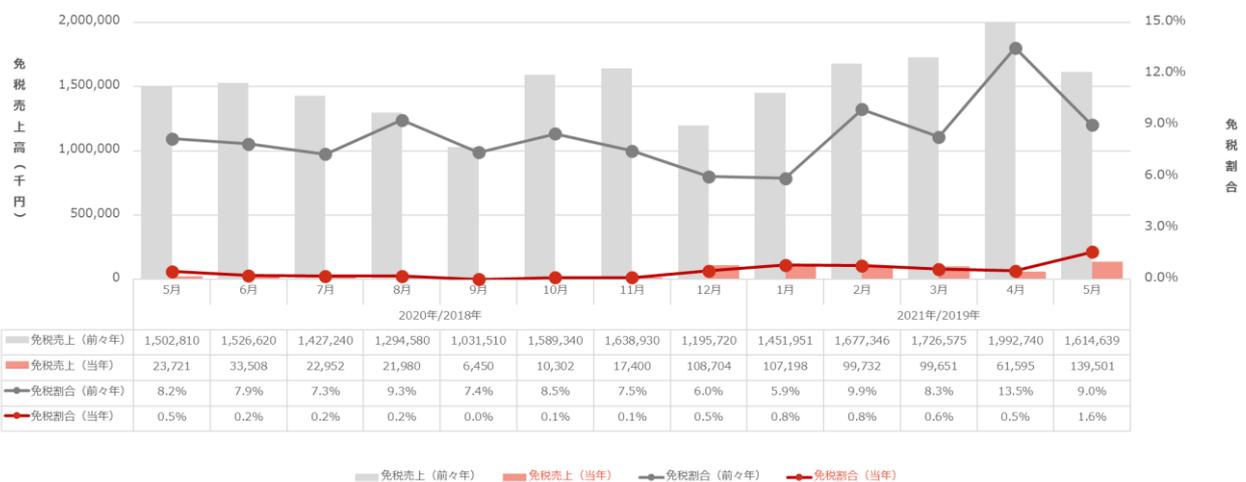
	2021年5月	2020年5月	伸率・前年同月差 (2021年/2020年)	伸率・前々年同月差 (2021年/2019年)
免税件数	122件	90件	△ 35.6%	▼ 99.6%
免税単価	114万3,455円	26万3,567円	△ 333.8%	△ 2153.8%
免税売上額	1億3,950万円	2,372万円	△ 488.1%	▼ 91.4%
総売上額	85億9,827万円	51億9,303万円	△ 65.6%	▼ 52.1%
免税売上割合	1.6%	0.5%	△1.1ポイント	▼ 7.4ポイント

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上等も含まれる(税別)

### 【前年比】2021年/2020年



### 【前々年比】2021年/2019年



免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

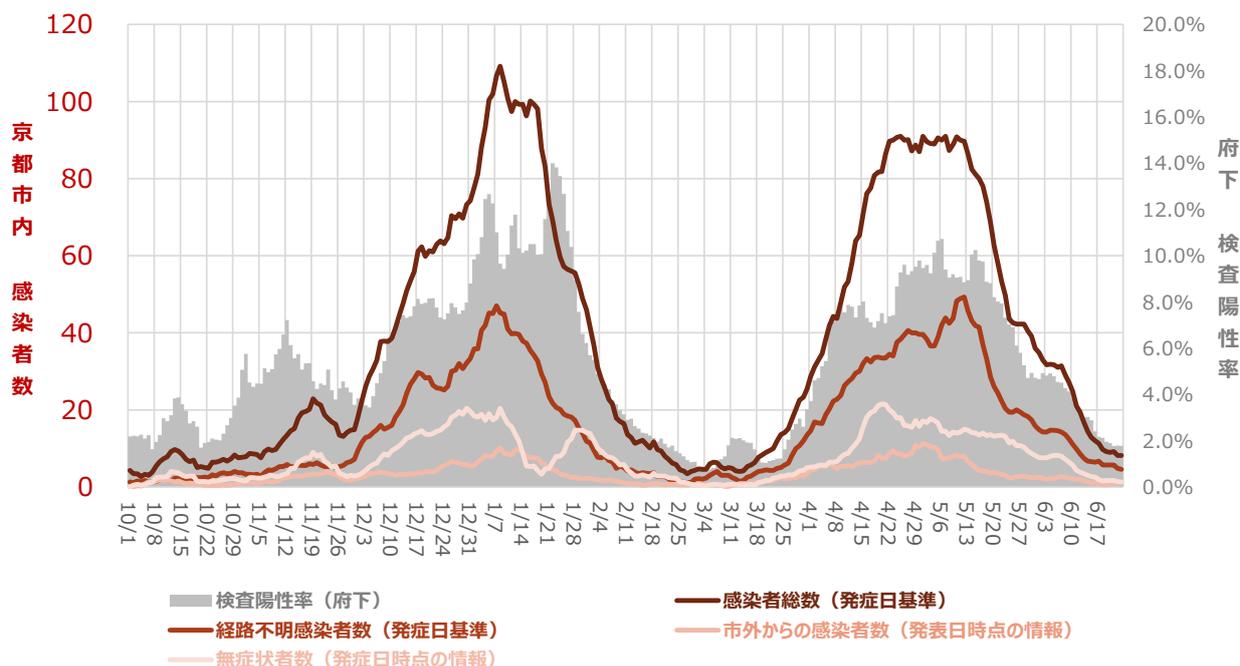
順位	2021年5月				2020年5月	
	国・地域名	構成比	前年同月差 (2021年/2020年)	前々年同月差 (2021年/2019年)	国・地域名	構成比
1	中国	89.5%	△ 35.6ポイント	△ 9.0ポイント	中国	53.9%
2	台湾	8.3%	▼ 7.6ポイント	△ 5.3ポイント	台湾	15.9%
3	アメリカ	0.12%	▼ 0.08ポイント	▼ 1.88ポイント	香港	3.9%
4	韓国	0.09%	△ 0.09ポイント	▼ 2.21ポイント	マレーシア	1.4%
5	オーストラリア	0.03%	△ 0.03ポイント	▼ 0.07ポイント	シンガポール	1.0%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6ヵ月未満である場合も免税対象となる。  
これに該当する免税売上は国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

## (6) 京都市内の新型コロナウイルス感染症感染者数

(人/日)

京都における感染状況（発症日基準 7日間移動平均値）



### ● 京都市における新型コロナウイルス感染症 感染者数の推移

日付	感染者数（発症日基準 7日間移動平均）				陽性率 （府下）	実効再生産数 （府下）
	感染経路不明	市外からの感染	無症状者			
5月24日(月)	43.6	19.4	2.3	11.4	7.0%	0.83
5月25日(火)	42.6	19.4	2.4	11.9	6.9%	0.77
5月26日(水)	42.3	20.0	2.7	10.7	6.1%	0.74
5月27日(木)	42.3	19.4	2.7	10.7	5.8%	0.70
5月28日(金)	42.3	18.7	2.9	10.3	5.3%	0.65
5月29日(土)	40.4	18.3	2.6	9.3	4.7%	0.54
5月30日(日)	39.1	17.4	2.4	8.7	4.9%	0.46
5月31日(月)	36.0	15.9	2.4	8.1	4.7%	0.63
6月1日(火)	34.9	14.9	2.6	7.6	4.7%	0.70
6月2日(水)	33.0	14.3	2.3	7.6	4.9%	0.73
6月3日(木)	31.7	14.3	2.0	7.6	4.8%	0.73
6月4日(金)	31.9	14.7	2.1	8.0	4.9%	0.80
6月5日(土)	31.7	14.7	2.1	8.1	4.8%	0.90
6月6日(日)	31.0	14.6	2.6	8.1	4.5%	0.98
6月7日(月)	31.4	14.3	2.7	8.0	4.5%	0.86
6月8日(火)	29.0	13.6	2.6	7.1	4.3%	0.81
6月9日(水)	27.1	12.4	2.3	6.4	4.1%	0.81
6月10日(木)	24.9	11.1	2.1	5.7	3.8%	0.86
6月11日(金)	21.0	9.9	1.9	4.3	3.5%	0.84

日付	感染者数（発症日基準 7日間移動平均）				陽性率 （府下）	実効再生産数 （府下）
	感染経路不明	市外からの感染	無症状者			
6月12日(土)	19.4	8.6	2.0	3.9	3.3%	0.80
6月13日(日)	16.7	7.4	1.6	3.4	3.0%	0.75
6月14日(月)	14.4	6.7	1.3	3.0	3.0%	0.84
6月15日(火)	12.9	6.6	1.0	2.7	2.9%	0.80
6月16日(水)	12.0	6.4	1.1	2.6	2.4%	0.68
6月17日(木)	11.3	6.7	1.0	1.9	2.2%	0.62
6月18日(金)	9.7	5.7	0.7	1.6	2.1%	0.61
6月19日(土)	9.1	5.7	0.6	1.7	2.0%	0.58
6月20日(日)	9.0	5.7	0.9	1.7	1.9%	0.59
6月21日(月)	9.1	5.7	1.1	1.7	1.8%	0.56
6月22日(火)	8.1	4.9	1.0	1.4	1.8%	0.58
6月23日(水)	8.1	4.6	1.1	1.3	1.8%	0.67

出所) 発症者数は、京都市保健福祉局の発表資料をもとに京都市観光協会が集計。

実効再生産数は東洋経済オンライン (<https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/>) から引用

### (7) 各国の航空会社の定期便総座席数の推移

- 5月の日本国内航空会社の定期便における総座席数は前年同月比 14.5%減となり、コロナ禍前の前々年同月比では 56.9%減と引き続き厳しい状況が続いている。なお、日本の前年同月比が減少しているのは、本データの数値があくまで運航スケジュールにもとづくものであり、急遽欠航となった場合に実績よりも数値が過大になったためだと考えられる。
- 上記の事情を差し引いても、ワクチン接種が進んでいる欧米の航空会社の定期便座席数の回復は著しく、海外では航空便運航の再開が進んでいることが分かる。

#### 主要国の航空会社における定期便総座席数の前年同月比の推移（単位 %）

	世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	豪州	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン	
2020年	1月	△3.0	△3.7	△6.5	△7.2	△4.2	△3.4	▼0.6	▼0.7	△2.8	▼2.3	△1.0	▼5.3	▼2.7
	2月	▼5.0	△0.6	▼3.8	▼50.0	▼7.7	△9.5	△1.5	△0.4	△5.9	△0.9	△4.6	▼2.6	△2.3
	3月	▼18.9	▼18.6	▼49.4	▼41.5	▼43.8	△0.7	▼26.1	▼10.6	▼1.2	▼22.6	▼19.1	▼33.6	▼26.6
	4月	▼67.2	▼46.0	▼60.0	▼45.9	▼93.3	▼65.6	▼87.9	▼87.5	▼55.0	▼89.9	▼91.2	▼92.5	▼93.0
	5月	▼70.1	▼49.6	▼51.6	▼31.2	▼96.3	▼53.8	▼85.2	▼90.7	▼75.9	▼85.9	▼91.9	▼90.0	▼87.0
	6月	▼66.6	▼49.0	▼52.9	▼22.0	▼95.0	▼69.1	▼85.8	▼87.3	▼68.7	▼89.5	▼88.4	▼87.7	▼91.0
	7月	▼55.1	▼43.0	▼51.2	▼17.0	▼93.7	▼57.1	▼75.1	▼82.4	▼52.0	▼77.6	▼64.0	▼72.1	▼64.5
	8月	▼49.4	▼39.4	▼43.7	▼9.4	▼92.6	▼62.3	▼69.4	▼82.2	▼48.0	▼62.3	▼49.8	▼64.0	▼46.2
	9月	▼50.1	▼46.7	▼51.1	▼4.4	▼92.8	▼54.7	▼68.8	▼80.9	▼51.5	▼65.1	▼56.0	▼67.0	▼61.1
	10月	▼48.4	▼46.4	▼44.5	▼1.1	▼92.2	▼47.6	▼67.3	▼79.1	▼48.6	▼67.6	▼61.4	▼70.1	▼67.5
	11月	▼48.0	▼44.5	▼44.9	▼3.6	▼90.9	▼44.1	▼66.2	▼74.4	▼42.7	▼81.0	▼75.0	▼79.5	▼72.5
	12月	▼45.9	▼42.7	▼52.1	▼4.2	▼88.0	▼36.9	▼63.1	▼54.3	▼43.2	▼75.6	▼66.7	▼80.2	▼67.2
2021年	1月	▼48.3	▼48.2	▼55.4	▼14.4	▼87.2	▼32.1	▼61.3	▼60.7	▼43.9	▼81.6	▼64.6	▼82.0	▼69.6
	2月	▼48.9	▼53.6	▼45.1	△46.1	▼85.6	▼32.6	▼60.8	▼59.1	▼45.0	▼89.6	▼71.5	▼86.9	▼79.5
	3月	▼31.9	▼48.3	△11.2	△80.6	▼74.2	▼21.4	▼45.1	▼40.4	▼33.6	▼87.5	▼68.5	▼77.3	▼70.2
	4月	△2.8	△14.4	▼0.2	▼0.5	△2.6	▼4.4	△2.6	△18.9	△1.6	△13.6	△8.1	△32.1	△31.1
	5月	△92.0	▼14.5	△13.8	△57.9	△353.1	△19.2	△229.2	△619.7	△201.9	△4.1	△262.9	△108.6	△144.2

出典) OAG Global Scheduled Flights Change year-over-year

## 主要国の航空会社における定期便総座席数の前々年同月比の推移（単位 %）

	世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	豪州	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン	
2021年	3月	▼44.8	▼57.9	▼43.8	△5.7	▼85.5	▼20.8	▼59.4	▼46.8	▼34.4	▼90.3	▼74.5	▼84.9	▼78.1
	4月	▼43.0	▼51.0	▼43.3	△5.5	▼84.5	▼19.3	▼53.1	▼36.5	▼31.2	▼89.8	▼76.0	▼81.0	▼75.5
	5月	▼42.7	▼56.9	▼44.9	△8.7	▼83.1	▼44.9	▼51.4	▼32.8	▼27.2	▼85.3	▼70.4	▼79.2	▼68.2

出典) OAG Global Scheduled Flights Change year-over-year

## (8) 為替レートの推移

月平均 Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

(数値が小さくなるほど、円高となり、外国人観光客にとっては不利)

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5

※韓国ウォンは 100 ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場

# 宿泊状況調査結果詳細 (2021年5月)

(公社)京都市観光協会  
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2021年(5月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	75	17	341.2%	43.9%	14.9%	177	30	490.0%	35.4%	17.4%	140	34	311.8%	40.6%	13.9%
	カナダ	5	1	400.0%	2.9%	0.9%	11	1	1000.0%	2.2%	0.6%	8	1	700.0%	2.3%	0.4%
	北米小計	80	18	344.4%	46.8%	15.8%	188	31	506.5%	37.6%	18.0%	148	35	322.9%	42.9%	14.3%
中南米	メキシコ	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	ブラジル	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	4	0	100.0%	0.8%	0.0%	2	0	100.0%	0.6%	0.0%
	その他	1	0	100.0%	0.6%	0.0%	1	0	100.0%	0.2%	0.0%	1	0	100.0%	0.3%	0.0%
	南米小計	1	0	100.0%	0.6%	0.0%	5	0	100.0%	1.0%	0.0%	3	0	100.0%	0.9%	0.0%
ヨーロッパ	イギリス	0	4	-100.0%	0.0%	3.5%	8	7	14.3%	1.6%	4.1%	4	8	-50.0%	1.2%	3.3%
	フランス	7	20	-65.0%	4.1%	17.5%	23	29	-20.7%	4.6%	16.9%	19	25	-24.0%	5.5%	10.2%
	ドイツ	5	7	-28.6%	2.9%	6.1%	74	2	3600.0%	14.8%	1.2%	36	3	1100.0%	10.4%	1.2%
	イタリア	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	3	0	100.0%	0.6%	0.0%	2	0	100.0%	0.6%	0.0%
	オランダ	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	10	0	100.0%	2.0%	0.0%	10	0	100.0%	2.9%	0.0%
	スペイン	0	1	-100.0%	0.0%	0.9%	0	1	-100.0%	0.0%	0.6%	0	1	-100.0%	0.0%	0.4%
	スイス	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	12	0	100.0%	2.4%	0.0%	8	0	100.0%	2.3%	0.0%
	スウェーデン	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	フィンランド	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	ロシア	1	0	100.0%	0.6%	0.0%	1	0	100.0%	0.2%	0.0%	1	0	100.0%	0.3%	0.0%
	その他	7	5	40.0%	4.1%	4.4%	16	20	-20.0%	3.2%	11.6%	7	18	-61.1%	2.0%	7.4%
ヨーロッパ小計	20	37	-45.9%	11.7%	32.5%	147	59	149.2%	29.4%	34.3%	87	55	58.2%	25.2%	22.5%	
東アジア	中国	21	29	-27.6%	12.3%	25.4%	52	53	-1.9%	10.4%	30.8%	34	71	-52.1%	9.9%	29.1%
	台湾	8	0	100.0%	4.7%	0.0%	13	2	550.0%	2.6%	1.2%	10	11	-9.1%	2.9%	4.5%
	香港	0	2	-100.0%	0.0%	1.8%	0	3	-100.0%	0.0%	1.7%	0	3	-100.0%	0.0%	1.2%
	韓国	13	2	550.0%	7.6%	1.8%	24	2	1100.0%	4.8%	1.2%	18	11	63.6%	5.2%	4.5%
	東アジア小計	42	33	27.3%	24.6%	28.9%	89	60	48.3%	17.8%	34.9%	62	96	-35.4%	18.0%	39.3%
東南アジア	フィリピン	0	4	-100.0%	0.0%	3.5%	6	0	100.0%	1.2%	0.0%	3	2	50.0%	0.9%	0.8%
	ベトナム	2	1	100.0%	1.2%	0.9%	6	1	500.0%	1.2%	0.6%	3	1	200.0%	0.9%	0.4%
	タイ	2	3	-33.3%	1.2%	2.6%	2	5	-60.0%	0.4%	2.9%	1	3	-66.7%	0.3%	1.2%
	インドネシア	0	6	-100.0%	0.0%	5.3%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	2	-100.0%	0.0%	0.8%
	マレーシア	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	2	0	100.0%	0.4%	0.0%	1	0	100.0%	0.3%	0.0%
	シンガポール	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	インド	6	0	100.0%	3.5%	0.0%	6	0	100.0%	1.2%	0.0%	2	0	100.0%	0.6%	0.0%
	その他	11	6	83.3%	6.4%	5.3%	16	8	100.0%	3.2%	4.7%	12	6	100.0%	3.5%	2.5%
東南アジア小計	21	20	5.0%	12.3%	17.5%	38	14	171.4%	7.6%	8.1%	22	14	57.1%	6.4%	5.7%	
中東	イスラエル	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	4	0	100.0%	0.8%	0.0%	4	0	100.0%	1.2%	0.0%
	カタール	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	UAE	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	サウジアラビア	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	トルコ	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	中東小計	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	4	0	100.0%	0.8%	0.0%	4	0	100.0%	1.2%	0.0%
オセアニア	オーストラリア	2	5	-60.0%	1.2%	4.4%	16	5	220.0%	3.2%	2.9%	11	43	-74.4%	3.2%	17.6%
	ニュージーランド	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	オセアニア小計	2	5	-60.0%	1.2%	4.4%	16	5	220.0%	3.2%	2.9%	11	43	-74.4%	3.2%	17.6%
アフリカ	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
海外その他	5	1	400.0%	2.9%	0.9%	13	3	333.3%	2.6%	1.7%	8	1	700.0%	2.3%	0.4%	
外国人合計	171	114	50.0%			500	172	190.7%			345	244	41.4%			
日本人合計	69,852	11,022	533.7%			118,765	22,695	423.3%			79,717	18,331	334.9%			
合計	70,023	11,136	528.8%			119,265	22,867	421.6%			80,062	18,575	331.0%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	480,677室	230,606室	108.4%
稼働客室数	80,062室	18,575室	331.0%
稼働率	16.7%	8.1%	8.6ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.4%	0.8%	0.4ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.4%	1.3%	0.9ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期: 2021年5月1日~2021年5月31日

(2)対象施設数: 95ホテル(16,762室)

# 宿泊状況調査結果詳細 (2021年1月～5月累計)

(公社)京都市観光協会  
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2021年(1月～5月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	574	8,803	-93.5%	39.3%	11.5%	1,644	32,540	-94.9%	112.6%	42.7%	1,104	19,842	-94.4%	75.6%	26.0%
	カナダ	25	1,056	-97.6%	1.7%	1.4%	44	5,263	-99.2%	3.0%	6.9%	41	2,957	-98.6%	2.8%	3.9%
	北米小計	599	9,859	-93.9%	41.0%	12.9%	1,688	37,803	-95.5%	115.6%	49.6%	1,145	22,799	-95.0%	78.4%	29.9%
中南米	メキシコ	1	472	-99.8%	0.1%	0.6%	2	2,447	-99.9%	0.1%	3.2%	2	1,333	-99.8%	0.1%	1.7%
	ブラジル	2	368	-99.5%	0.1%	0.5%	6	2,071	-99.7%	0.4%	2.7%	3	1,102	-99.7%	0.2%	1.4%
	その他	15	358	-95.8%	1.0%	0.5%	23	1,712	-98.7%	1.6%	2.2%	22	913	-97.6%	1.5%	1.2%
	南米小計	18	1,198	-98.5%	1.2%	1.6%	31	6,230	-99.5%	2.1%	8.2%	27	3,348	-99.2%	1.8%	4.4%
ヨーロッパ	イギリス	22	1,755	-98.7%	1.5%	2.3%	53	10,792	-99.5%	3.6%	14.2%	40	6,208	-99.4%	2.7%	8.1%
	フランス	48	1,242	-96.1%	3.3%	1.6%	108	7,540	-98.6%	7.4%	9.9%	88	4,218	-97.9%	6.0%	5.5%
	ドイツ	35	764	-95.4%	2.4%	1.0%	178	5,281	-96.6%	12.2%	6.9%	107	3,217	-96.7%	7.3%	4.2%
	イタリア	28	629	-95.5%	1.9%	0.8%	42	4,354	-99.0%	2.9%	5.7%	40	2,375	-98.3%	2.7%	3.1%
	オランダ	6	180	-96.7%	0.4%	0.2%	30	1,677	-98.2%	2.1%	2.2%	28	940	-97.0%	1.9%	1.2%
	スペイン	2	870	-99.8%	0.1%	1.1%	13	4,226	-99.7%	0.9%	5.5%	7	2,287	-99.7%	0.5%	3.0%
	スイス	3	309	-99.0%	0.2%	0.4%	35	1,889	-98.1%	2.4%	2.5%	29	1,074	-97.3%	2.0%	1.4%
	スウェーデン	1	265	-99.6%	0.1%	0.3%	2	1,208	-99.8%	0.1%	1.6%	2	692	-99.7%	0.1%	0.9%
	フィンランド	1	172	-99.4%	0.1%	0.2%	2	1,186	-99.8%	0.1%	1.6%	2	696	-99.7%	0.1%	0.9%
	ロシア	11	318	-96.5%	0.8%	0.4%	32	1,733	-98.2%	2.2%	2.3%	26	1,027	-97.5%	1.8%	1.3%
	その他	91	1,394	-93.5%	6.2%	1.8%	699	6,970	-90.0%	47.9%	9.1%	672	3,998	-83.2%	46.0%	5.2%
ヨーロッパ小計	248	7,898	-96.9%	17.0%	10.4%	1,194	46,856	-97.5%	81.8%	61.4%	1,041	26,732	-96.1%	71.3%	35.1%	
東アジア	中国	136	25,376	-99.5%	9.3%	33.3%	385	124,043	-99.7%	26.4%	162.7%	296	62,870	-99.5%	20.3%	82.4%
	台湾	23	12,495	-99.8%	1.6%	16.4%	48	40,201	-99.9%	3.3%	52.7%	32	20,227	-99.8%	2.2%	26.5%
	香港	11	3,416	-99.7%	0.8%	4.5%	7	12,397	-99.9%	0.5%	16.3%	9	6,581	-99.9%	0.6%	8.6%
	韓国	34	2,682	-98.7%	2.3%	3.5%	115	9,918	-98.8%	7.9%	13.0%	91	5,723	-98.4%	6.2%	7.5%
	東アジア小計	204	43,969	-99.5%	14.0%	57.7%	555	186,559	-99.7%	38.0%	244.6%	428	95,401	-99.6%	29.3%	125.1%
東南アジア	フィリピン	5	529	-99.1%	0.3%	0.7%	34	1,956	-98.3%	2.3%	2.6%	18	987	-98.2%	1.2%	1.3%
	ベトナム	20	136	-85.3%	1.4%	0.2%	38	562	-93.2%	2.6%	0.7%	27	280	-90.4%	1.8%	0.4%
	タイ	14	1,269	-98.9%	1.0%	1.7%	68	4,429	-98.5%	4.7%	5.8%	50	2,427	-97.9%	3.4%	3.2%
	インドネシア	6	1,243	-99.5%	0.4%	1.6%	34	4,836	-99.3%	2.3%	6.3%	28	2,454	-98.9%	1.9%	3.2%
	マレーシア	17	988	-98.3%	1.2%	1.3%	35	3,720	-99.1%	2.4%	4.9%	22	1,947	-98.9%	1.5%	2.6%
	シンガポール	26	1,926	-98.7%	1.8%	2.5%	65	8,358	-99.2%	4.5%	11.0%	44	4,493	-99.0%	3.0%	5.9%
	インド	25	272	-90.8%	1.7%	0.4%	31	887	-96.5%	2.1%	1.2%	21	498	-95.8%	1.4%	0.7%
	その他	128	600	-78.7%	8.8%	0.8%	202	2,189	-90.8%	13.8%	2.9%	145	1,293	-88.8%	9.9%	1.7%
東南アジア小計	241	6,963	-96.5%	16.5%	9.1%	507	26,937	-98.1%	34.7%	35.3%	355	14,379	-97.5%	24.3%	18.9%	
中東	イスラエル	0	90	-100.0%	0.0%	0.1%	4	908	-99.6%	0.3%	1.2%	4	504	-99.2%	0.3%	0.7%
	カタール	2	11	-81.8%	0.1%	0.0%	10	46	-78.3%	0.7%	0.1%	10	26	-61.5%	0.7%	0.0%
	UAE	5	57	-91.2%	0.3%	0.1%	0	225	-100.0%	0.0%	0.3%	2	121	-98.3%	0.1%	0.2%
	サウジアラビア	0	33	-100.0%	0.0%	0.0%	0	163	-100.0%	0.0%	0.2%	0	91	-100.0%	0.0%	0.1%
	トルコ	0	27	-100.0%	0.0%	0.0%	0	140	-100.0%	0.0%	0.2%	0	75	-100.0%	0.0%	0.1%
	その他	16	106	-84.9%	1.1%	0.1%	80	430	-81.4%	5.5%	0.6%	79	258	-69.4%	5.4%	0.3%
	中東小計	23	324	-92.9%	1.6%	0.4%	94	1,912	-95.1%	6.4%	2.5%	95	1,075	-91.2%	6.5%	1.4%
オセアニア	オーストラリア	16	4,818	-99.7%	1.1%	6.3%	37	28,555	-99.9%	2.5%	37.4%	27	14,599	-99.8%	1.8%	19.1%
	ニュージーランド	0	311	-100.0%	0.0%	0.4%	6	2,169	-99.7%	0.4%	2.8%	2	1,166	-99.8%	0.1%	1.5%
	その他	7	15	-53.3%	0.5%	0.0%	21	87	-75.9%	1.4%	0.1%	21	47	-55.3%	1.4%	0.1%
	オセアニア小計	23	5,144	-99.6%	1.6%	6.7%	64	30,811	-99.8%	4.4%	40.4%	50	15,812	-99.7%	3.4%	20.7%
アフリカ	9	91	-90.1%	0.6%	0.1%	63	323	-80.5%	4.3%	0.4%	63	216	-70.8%	4.3%	0.3%	
海外その他	95	817	-88.4%	6.5%	1.1%	491	4,035	-87.8%	33.6%	5.3%	2,411	2,485	-3.0%	165.1%	3.3%	
外国人合計	1,460	76,263	-98.1%			4,687	341,466	-98.6%			5,615	182,247	-96.9%			
日本人合計	467,485	379,623	23.1%			675,948	689,598	-2.0%			437,200	438,255	-0.2%			
合計	468,945	455,886	2.9%			680,635	1,031,064	-34.0%			442,815	620,502	-28.6%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	2,188,367室	1,826,965室	19.8%
稼働客室数	442,815室	620,502室	-28.6%
稼働率	20.2%	34.0%	13.8ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.7%	33.1%	32.4ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	1.3%	29.4%	28.1ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2021年1月1日～2021年5月31日  
(2)回答施設数:【2021年】1月(68ホテル13,837室)、2月(68ホテル13,762室)、3月(81ホテル15,330室)、4月(94ホテル16,997室)、5月(95ホテル16,762室)